

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		安全・安心な道づくり				所管	都市づくり部 土木課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	85	計画事業名	安全・安心な道づくり				
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進							
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり							
		[施 策] ②だれもが利用しやすいまちづくり							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法					
	事業対象	一般区民、道路利用者							
	事業目的	歩道の新設、拡幅、バリアフリー化を推進することにより、歩行者の安全性・快適性の向上及び交通の円滑化を図る。							
	事業内容	<p>道路改良工事を計画的に推進する。</p> <p>【工事内容】 歩・車道舗装工、街築工、排水施設工、交通安全施設工ほか</p> <p>【歩道整備済み延長】 46,299メートル(28年度末までの歩道設置工事実績)</p> <p>【29年度予定工事延長】 歩道のバリアフリー化:1,051メートル</p>							
委託の有無	なし		委託内容						
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	歩道のバリアフリー化整備延長		m	1,200	605	505	949	
	成果指標	歩道のバリアフリー化整備延長(累計)		m	14,795	11,090	11,595	12,544	
	決算額 (単位:千円)					201,088	211,842	611,180	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				29,330	19,248	18,726	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				68	55	76	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				201,020	211,788	611,105	
		総経費				230,418	231,091	629,907	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				15,989	20,150	38,475	
一般財源(区負担額)				214,429	210,941	591,432			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、国内外から高齢者や障害者を含む多くの人が訪れることが予想されるためニーズは増加している。						
	効率性	3	施工条件に合わせ、最小の経費で整備を図るよう設計・施工しており、大きな変化はない。						
	手段の適切性	3	歩車道分離及び歩道のバリアフリー化は、安全性・快適性の観点から有効であり、概ね適切である。						
	目的達成度	3	計画に基づいた歩車道分離及び歩道のバリアフリー化は、おおむね目標を達成している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
多くの観光施設を抱える本区において、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、高齢者や障害者を含む道路利用者が安全・快適に歩行できる空間を提供することは重要であり、事業を拡大していく必要がある。							拡大		